

SAKURA ネット

令和2年(2020年)6月22日

自己調整力を高める ～自主学習ノートで「学び方」を変える～

「3年生48.4%、2年生33.3%」 さて、何の数字でしょう？

これは、昨年度12月の学校生活アンケートで「平日、学校の授業以外で1時間以上勉強している」と回答した生徒の割合です。さて、生徒の皆さん、本年度になってからの学習状況はどうですか？

来年度から新学習指導要領が完全実施されることに伴い、学習評価の観点は全ての教科において「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つに整理されることになりました。3つの観点ごとに各教科の学習状況をA・B・Cの3段階で評価し、それをもとに評定をつけることになっています。(現在は、国語は5観点、他の教科は4観点です。「ガイドブック」に詳しく記載しています。)

この3観点の一つである「主体的に学習に取り組む態度」とは、どのような態度なのか、そしてそれをどのように評価するのか・・・具体案については現在検討中ですが、「自分の学習状況を把握した上で、必要なことを自分で調整しながら学ぶ」という「自己調整力」が求められていることは間違いありません。これから求められる学力は、「教えられたことを覚えるだけ」「宿題だけをする」「宿題がない日は勉強しない」というような受け身の学習では身につかないということです。

そこで、活用してほしいのが「自主学習ノート」です。「得意な教科をさらに深く学ぶ」「苦手な教科を基本から復習する」「興味のあることを調べる」「新聞や本の一部を視写する」等、様々な学習方法があります。何をどのように学ぶのか、自分で考える力も学力です。

学習の仕方がわからないときは、他の人のノートを参考にしてみよう。続けているうちに、きっと自分らしい「学び方」を見いだすことができると思います。

自主学習ノートは、主体的な「学び方」を見つけるための「宿題」です。生徒の皆さん、提出をお忘れなく！



Take action for a change!

「生徒」による「生徒」のための活動に！

マスクを着用し、生徒同士の間隔を広くとるなど、感染防止対策をとったうえで開催された本年度の生徒総会。

生徒会長をはじめとした総務役員や各部の部長、専門委員長など、各リーダーから本年度の目標や計画が力強く伝えられました。

議案の一つである『クラスからの要望』では、「トイレ用スリッパの設置」「弁当（補食）の持参」「スポーツドリンクの持参」「中庭時計の設置」「部活動の服装のままの下校」「靴の色の自由化」「下駄箱の改修」などの要望が出され、それぞれについて総務役員から説明がありました。



生徒総会開催：5月29日（金）6校時

これらの要望については、事前に総務役員から校長に対して相談があり、校長としては一定の条件を満たしていれば頭から否定するものではないと伝えていきます。従って、総会の場ではその可否を決定せず、総務役員を中心に今後検討を進めていくことになりました。要望の根拠を明らかにし必要性や課題を十分に検討すること、実現を目指して課題解決の方法を生徒自身が考えることが重要です。自分たちの学校をどのようにつくっていくか、主体的に動き始めた生徒会の今後の活動にご注目ください。

生徒会総務役員からのメッセージ

これからの「勝山中学校生徒会」は

- ①新しいことにどんどん挑戦します！
SDGsの取り組み
スマホの使い方についての取り組み
各委員会からのアイデア などなど

- ②「生徒」による「生徒」のための活動に！
必要なことであれば、議論する
役員じゃなくても活動に加わっていく
毎年同じじゃなくて良い、私たちだけの1年に！

合同引き渡し訓練の中止について

勝山中学校区合同引き渡し訓練の実施につきましては、2学期に延期の予定とお伝えしておりましたが、本年度は諸般の事情により中止させていただくこととなりました。本校単独での引き渡し訓練につきましては、今後の情勢をみながら実施を検討していきたいと考えております。来年度につきましては、6月上旬の実施を予定しております。

梅雨に入り、大雨が心配される日が増えてきました。警報発令時の対応等につきましても、今一度ご確認くださいませようお願いいたします。（本校ホームページにも掲載しております）

Ask what you can do for your school!